

特別講演

10月27日(土) 16:30~16:50

若き日の天然物生理活性物質ハンターの坂神洋次先生と過ごした日々
神谷勇治(理化学研究所植物科学研究センター)

10月27日(土) 16:50~17:30

最新のメタボロミクスとシステムバイオロジー 13
富田 勝(慶應義塾大学先端生命科学研究所)

受賞講演

10月27日(土) 14:50~15:15

学会賞 ジベレリンによる植物成長調節機構の研究と植物遺伝資源の整備 14
小林正智(理化学研究所バイオリソースセンター)

10月27日(土) 15:15~15:40

学会賞 ジベレリンの作用発現の分子機構に関する研究 15
中嶋正敏(東京大学大学院農学生命科学研究科)

10月27日(土) 15:40~16:00

奨励賞 植物切断組織の癒合における植物ホルモンおよび転写因子の役割 16
朝比奈雅志(帝京大学理工学部)

10月27日(土) 16:00~16:20

奨励賞 ストリゴラクトン生成・分泌に及ぼす植物栄養の影響に関する研究 17
米山香織(宇都宮大学雑草科学研究センター)

口頭発表

10月27日(土) 10:00~11:00

1. α -メチレン- γ -ラクトン構造を有する新規オーキシン極性移動阻害物質 18
戸田雄太¹、新井 司²、黒田裕一¹、長谷川剛²、繁森英幸²、長谷川宏司²、北川仁一朗³、宮本健助⁴、上田英二¹、○上田純一¹
(¹大阪府立大学大学院・理学系研究科、²筑波大学大学院・生命環境科学研究科、³小城製薬株式会社、⁴大阪府立大学・高等教育推進機構)
2. 植物の非極性輸送型オーキシンとその作用機構の解析 19
菅原聡子¹、増口 潔¹、田中慧太^{1,2}、菱山正二郎³、酒井達也⁴、花田耕介¹、木下(辻村)香織⁵、柿本辰男⁵、川出 洋²、
夏目雅裕²、Yunde Zhao⁶、林謙一郎⁷、神谷勇治¹、○笠原博幸^{1,8}
(¹理研・植物科学研究センター、²農工大・院・連合農学、³森林総研、⁴新潟大・院・自然科学、⁵大阪大学・院・理、⁶UCSD、
⁷岡山理大・生物化学、⁸JST・さきがけ)
3. 蛍光オーキシンアナログを用いたオーキシン分布の可視化に関する研究 20
○中村昌一¹、福永紫穂¹、青山卓史²、古谷将彦³、西村岳志⁴、小柴共一⁴、野崎 浩¹、林謙一郎¹
(¹岡山理大・生物化学、²京都市大・化学研究所、³奈良先端大・バイオ、⁴首都大院・生命科学)
4. YUCCA を標的とする IAA 合成阻害剤の構造活性相関 21
○告船真一¹、西村岳志²、笠原博幸³、酒井達也⁴、神谷勇治³、野崎 浩¹、小柴共一²、林謙一郎¹
(¹岡山理大・生物化学 i、²首都大院・生命科学、³理研・PSC、⁴新潟大院・自然科学)
5. IAA 生合成阻害剤を用いた IAA 関連変異体の探索 22
○安藤卓也¹、中村英光¹、中野雄司³、長田裕之³、嶋田幸久²、浅見忠男¹
(¹東大院・応生化、²横浜市大・木原研、³理研・ASI)
6. 新奇 IAA 制御剤の探索 23
○白井郁也¹、早瀬大貴^{1,2}、伊藤晋作¹、北畑信隆^{1,2}、根岸直希³、河岡明義³、浅見忠男¹
(¹東大院・農生科・応生化、²理研・基幹研、³日本製紙・アグリ・バイオ研)
7. オーキシン及びブラシノステロイドのシグナル制御剤の探索 24
○Naiyanate Jaroensanti¹、中嶋正敏¹、尹 禎敏¹、大谷征史¹、Park Seung-Hyun¹、林謙一郎²、浅見忠男¹
(¹東大院・農生科・応生化、²岡山理大・生物化学)
8. ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 *bit5* 原因遺伝子の細胞分化制御機能解析と *BIL* 遺伝子群によるイネ形質転換体の解析 25
○中野雄司^{1,5}、山上あゆみ¹、森 昌樹⁴、長田裕之¹、Joanne Chory²、浅見忠男^{1,3,5}
(¹理化学研究所・基幹研究所、²Salk Inst.、³東大院・農学生命、⁴農業生物資源研、⁵JST-CREST)

9. ブラシノステロイド情報伝達因子特異的阻害剤化合物のケミカルスクリーニングによる BIL4 の機能解析 …………… 26
 ○山上あゆみ¹、齊藤知恵子^{1,2}、中澤美紀³、松井 南³、作田正明⁴、中野明彦^{1,2}、藤岡昭三¹、長田裕之¹、浅見忠男⁵、中野雄司^{1,6}
 (理研・基幹研、²東大院・理、³理研・PSC、⁴お茶大院・人間文化創成科学、⁵東大院・農生科、⁶JST・CREST)
10. ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 *bss1* 原因遺伝子の細胞内局在性のブラシノステロイド感受性と光感受性の解析 …………… 27
 ○嶋田勢津子¹、小松知之^{2,3}、中澤美紀¹、川出 洋³、安部 浩³、夏目雅裕³、長田裕之²、松井 南¹、浅見忠男^{2,4,5}、中野雄司^{2,5}
 (理化学研究所・植物科学研究センター、²理化学研究所・基幹研、³東京農工大・院、⁴東大院・農生科、⁵JST-CREST)
11. ブラシノステロイド情報伝達因子 BIL7 の細胞内局在移行とシグナル伝達因子との相互作用 …………… 28
 ○宮地朋子^{1,2}、市川尚斉³、松井 南³、長田裕之¹、浅見忠男^{1,2}、中野雄司^{1,4}
 (理研・基幹研、²東京大学大学院・農生科・応生化、³理研・PSC、⁴JST-CREST)
12. ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 *bil2* 原因遺伝子のミトコンドリア ATP 産生を介した細胞伸長調節機構の解析 …………… 29
 ○Davaapurev Bekh-Ochir^{1,3}、嶋田勢津子¹、山上あゆみ¹、中澤美紀²、松井 南²、長田裕之¹、浅見忠男^{1,3,4}、中野雄司^{1,4}
 (理研・基幹研、²理研・PSC、³東大院・農生科・応生化、⁴JST・CREST)
13. ブラシノステロイド情報伝達突然変異体 *bil3* 原因遺伝子の細胞外における機能の解析 …………… 30
 ○吉澤江里子^{1,2}、山上あゆみ¹、中澤美紀³、松井 南³、作田正明²、長田裕之¹、浅見忠男^{1,4,5}、中野雄司^{1,5}
 (理研・基幹研、²お茶大院・生命科学、³理研・PSC、⁴東大院・農生科、⁵JST・CREST)
14. ブラシノステロイド情報伝達突然変異体の FOX ラインからの探索 …………… 31
 ○中田元基^{1,2}、山上あゆみ¹、市川尚斉³、久城哲夫²、長田裕之¹、浅見忠男⁴、中野雄司^{1,5}
 (理研・基幹研、²明治大院・農芸化学、³理研・PSC、⁴東大院・農化生、⁵JST CREST)
15. 蛍光標識プロゲステロンを用いたプロゲステロン受容体候補 AmPR1 の機能解析 …………… 32
 ○上林綾加^{1,2}、山上あゆみ¹、嶋田勢津子³、飯野真由美^{1,4}、岡本真由美⁵、小林 瞬⁵、松井昭憲⁵、清水功雄⁵、作田正明²、
 長田裕之¹、浅見忠男^{1,6,8}、横田孝雄⁷、中野雄司^{1,8}
 (理研・基幹研、²お茶大・生命科学、³理研・PSC、⁴東京農工大大学院連合農学研究所、⁵早稲田大学理工学術院理工学研究所、
⁶東大院・農生化、⁷帝京大・バイオ、⁸JST・CREST)
16. ブラシノライド 2,3-アセトニドはブラシノステロイド拮抗剤として機能する …………… 33
 ○武藤拓也¹、轟 泰司²
 (静大院農、²静大農)
17. 2-O-エチルホモブラシノライドはブラシノステロイド拮抗剤として機能する …………… 34
 ○野武 晃¹、武藤拓也¹、轟 泰司²
 (静大院農、²静大農)
18. 新規ブラシノステロイド生合成阻害剤の生物活性 …………… 35
 ○王 敬銘¹、山田和弘¹、山上あゆみ²、松本 直¹、小川 敦³、中野雄司²、吉澤結子¹
 (秋田県立大学応用生物、²理研、³秋田県立大学生物生産)
19. 新規ブラシノステロイド生合成阻害剤の構造活性相関研究 …………… 36
 ○山田和弘¹、矢島 脩²、王 敬銘^{1,2}、吉澤結子^{1,2}
 (秋田県立大・院・生資科、²秋田県立大・応用生物)
20. シトクロム P450 酵素 CYP90A1 はブラシノステロイド C-3 位酸化酵素である …………… 37
 ○大西利幸¹、Blanka Godza²、渡辺文太³、藤岡昭三⁴、Lidia Hategan²、柴田恭美⁵、横田孝雄⁵、Miklos Szekeres²、水谷正治⁶
 (静岡大学若手グローバル研究リーダー育成拠点、²Institute of Plant Biology, Biological Research Centre of the Hungarian Academy of
 Sciences、³京都大学化学研究所、⁴理化学研究所、⁵帝京大学バイオサイエンス学科、⁶神戸大学農学研究所)

10月27日(土) 11:10~12:10

21. C6 アルデヒドによるエチレン生成に関する研究 …………… 38
 ○寺田順紀、真田篤史、小塩海平、高橋久光
 (東京農業大学大学院国際農業開発学専攻)
22. アラビノシル化修飾を受けたグリコペプチドホルモン CLV3 の化学合成と受容体結合活性 …………… 39
 ○篠原秀文、松林嘉克
 (基礎生物学研究所)
23. エンドウの頂芽優勢に関わる生理活性物質の構造および機構 …………… 40
 ○小出麻友美¹、宮本健助²、長谷川剛¹、Wai Wai Thet Tin¹、広瀬克利³、上田純一⁴、繁森英幸¹、長谷川宏司^{1,3}
 (筑波大学大学院生命環境科学研究科、²大阪府立大学高等教育推進機構、³神戸天然物化学株式会社、
⁴大阪府立大学大学院理学系研究科)

24. イモチ病菌におけるキメラ型ジテルペン合成酵素遺伝子	41
○佐藤智美 ¹ 、後藤麻子 ¹ 、南 栄一 ² 、長谷川守文 ³ 、岡田憲典 ⁴ 、山根久和 ^{4,5} 、三橋 渉 ¹ 、豊増知伸 ¹ (¹ 山形大学・農学部、 ² 農業生物資源研究所、 ³ 茨城大学・農学部、 ⁴ 東京大学・生物生産工学研究センター、 ⁵ 帝京大学・バイオサイエンス学科)	
25. 黄麹菌 <i>Aspergillus oryzae</i> 由来キメラ型新規ジテルペン合成酵素の反応解析	42
菅井佳宜 ¹ 、○嶋根真奈美 ¹ 、千葉康隆 ² 、三橋 渉 ² 、夏目雅裕 ¹ 、豊増知伸 ² 、川出 洋 ¹ (¹ 東京農工大院・連農、 ² 山形大院・農)	
26. フシコクシンによる種子発芽促進機構に関する研究 - 第2報 -	43
○松田詩織 ¹ 、小松由貴 ¹ 、梅津麻実 ¹ 、深澤壽太郎 ² 、山口信次郎 ² 、南原英司 ³ 、神谷勇治 ² 、三橋 渉 ¹ 、加藤修雄 ⁴ 、豊増知伸 ¹ (¹ 山形大学・農学部、 ² 理研・植物科学研究センター、 ³ トロント大学・細胞システム生物学科、 ⁴ 大阪大学・産業科学研究所)	
27. bZIP 型転写因子と 14-3-3 相互作用に対するフシコクシンの影響	44
○千葉光浩 ¹ 、深澤壽太郎 ² 、三橋 渉 ¹ 、加藤修雄 ³ 、豊増知伸 ¹ (¹ 山形大学農学部、 ² 広島大学大学院理学研究科、 ³ 大阪大学産業科学研究所)	
28. アサガオ品種ムラサキの一回の短日性花成誘導に対する KODA の影響	45
○小野道之 ¹ 、片岡真由子 ¹ 、横山峰幸 ² 、伊福欧二 ³ 、望月嗣文 ¹ 、鎌田 博 ¹ 、小野公代 ¹ (¹ 筑波大学遺伝子実験センター、 ² (株)資生堂生産技術開発センター、 ³ (株)資生堂リサーチセンター)	
29. 加熱溶解ノルアドレナリンのウキクサ類の花芽分化誘導に対する効果	46
○宮脇辰也、田中 修 (甲南大学大学院 自然科学研究科)	
30. ニセアカシアに寄生するマメアブラムシに含まれる植物由来毒性物質の分析	47
○加茂綱嗣、徳岡良則、宮崎昌久 (独)農業環境技術研究所)	
31. イネにおける 5-アミノレブリン酸 (ALA) の耐塩性向上効果へのマグネシウムおよび鉄の影響	48
○李 潤 ¹ 、竹内安智 ² (¹ コスモ石油、 ² 宇都宮大学)	
32. ボカシ肥料中から単離された発根促進物質フェニル乳酸はトリプトファンと協働作用を示す	49
○眞木祐子 ¹ 、副島 洋 ¹ 、北村 亨 ¹ 、杉山民二 ² 、山口淳二 ³ (¹ 雪印種苗(株)技術研究所、 ² 明治大学・農芸化学、 ³ 北海道大学・理)	
33. <i>Bacillus</i> 属菌による発根促進物質 N-[2-(3-インドリル)エチル] コハク酸アミドの生成	50
○副島 洋 ¹ 、北村 亨 ¹ 、上西寛司 ^{1,2} 、杉山民二 ³ (¹ 雪印種苗(株)、 ² (現)雪印メグミルク(株)、 ³ 明治大学・農芸化学)	
34. オカボノアカアブラムシのイネ根への寄生による代謝産物変動	51
○手林慎一 ¹ 、佐野千聡 ¹ 、大西信太郎 ¹ 、及川 彰 ^{2,3} 、佐々木亮介 ³ 、斉藤和季 ^{3,4} 、上手麻希 ⁵ 、間世田英明 ⁵ 、石原 亨 ⁶ (¹ 高知大学農学部、 ² 山形大学農学部、 ³ 理研 PSC、 ⁴ 千葉大学大学院薬学研究科、 ⁵ 徳島大学工学部、 ⁶ 鳥取大学農学部)	
35. チューリップにおけるチューリップシド A 変換酵素の分子多様性	52
○野村泰治、土上 彩、萩田信二郎、加藤康夫 (富山県大・生物工学研究センター)	
36. ナス科植物におけるステロイドグリコアルカロイド生合成に関わる P450 の酵素解析	53
○中安 大 ¹ 、梅基直行 ² 、大山 清 ^{3,4} 、渡辺文太 ⁵ 、杉本幸裕 ¹ 、水谷正治 ¹ (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² キリン HD・FT 研、 ³ 東工大院・理工、 ⁴ 理研 PSC、 ⁵ 京大・化研)	
37. ゼニゴケにおけるアレンオキシドシクラゼの機能解析	54
○山本祐介 ¹ 、石崎公庸 ² 、河内孝之 ² 、高橋知寛 ¹ 、松浦英幸 ¹ 、高橋公咲 ¹ (¹ 北大院農、 ² 京大院生命)	
38. 4-クマル酸：CoA リガーゼ阻害剤の合成と阻害活性	55
○切替宏彰、肥塚崇男、渡辺文太、平竹 潤 (京都大学化学研究所)	
39. イネに共生する細菌エンドファイト資材の効果	56
○平山潤太、伊沢 剛、野田宗弘、池内 玲、金井 理、篠崎 聡 (前川製作所技術研究所)	

40. 日本産スミレ属の葉に産生する flavonoid を指標とした化学分類	57
○飯村 健 ¹ 、富田-横谷香織 ¹ 、鈴木利貞 ² 、佐藤誠吾 ¹ (¹ 筑波大学大学院・生命環境科学研究科、 ² 香川大・農)	
10月28日(日) 9:00~10:21	
41. セイヨウナシ果実成長および追熟中の植物ホルモンの濃度変動	58
○及川 彰 ^{1,2} 、大塚貴夫 ² 、中林 亮 ² 、軸丸祐介 ^{2,3} 、高品 善 ⁴ 、五十鈴川寛司 ⁴ 、村山秀樹 ¹ 、斉藤和季 ^{2,5} 、白武勝裕 ⁶ (¹ 山形大学農学部、 ² 理化学研究所植物科学研究センター、 ³ 帝京大学理工学部、 ⁴ 山形県農業総合研究センター、 ⁵ 千葉大学大学院薬学研究院、 ⁶ 名古屋大学大学院生命農学研究科)	
42. 植物成長調節剤がナシ果実の単為結果に及ぼす影響と単為結果関連遺伝子の探索	59
○板井章浩 ¹ 、田中誠之 ¹ 、森下恭行 ¹ 、児玉克也 ¹ 、西谷千佳子 ² 、矢野加奈子 ² 、山本俊哉 ² 、羽生 剛 ³ 、斉藤和季 ⁴ 、及川 彰 ^{4,5} 、村山秀樹 ⁵ (¹ 鳥取大学農学部、 ² 農研機構・果樹研究所、 ³ 愛媛大学農学部、 ⁴ 理化学研究所・植物科学研究センター、 ⁵ 山形大学農学部)	
43. ストリゴラクトン生合成阻害剤を用いた変異体の探索	60
○山上大智 ¹ 、福井康祐 ¹ 、伊藤晋作 ¹ 、中村英光 ¹ 、羽方 誠 ^{2,3} 、市川裕章 ² 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農生科・応生化、 ² 農業生物資源研究所、 ³ 中央農研・北陸)	
44. ベンゾフェノン型 GR24 光親和性分子プローブの合成	61
○山本克治、秋山康紀、林 英雄 (大阪府大院・生命環境・応用生命科学)	
45. AB 環にメトキシ基を有する 5-デオキシストリゴール誘導体のすべての位置・立体異性体の合成	62
○佐渡愛香 ¹ 、山田明宏 ¹ 、米山香織 ² 、謝 肖男 ² 、米山弘一 ² 、秋山康紀 ¹ 、林 英雄 ¹ (¹ 大阪府大院・生命環境・応用生命科学、 ² 宇都宮大・雑草科学研究センター)	
46. 新規ストリゴラクトンアナログ debranone のシロイヌナズナの根の形態への影響	63
○福井康祐、浅見忠男 (東京大学大学院 農学生命科学研究科)	
47. Strigolactone の生理活性における最小構造	64
○井上共生 ¹ 、中島 瞳 ^{1,2} 、佐々木満 ¹ 、滝川浩郷 ^{1,2} 、水谷正治 ¹ 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA, SATREPS)	
48. 根寄生植物 <i>Striga gesnerioides</i> 種子のストライゴラクトンに対する構造要求性の解明	65
○野村早紀 ¹ 、中島 瞳 ^{1,2} 、上野琴巳 ¹ 、村中 聡 ³ 、水谷正治 ¹ 、滝川浩郷 ^{1,2} 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大学院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA, SATREPS、 ³ 国際農林水産業研究センター)	
49. <i>Striga gesnerioides</i> 種子に対する発芽阻害物質の探索	66
○中島 瞳 ^{1,2} 、野村早紀 ¹ 、水谷正治 ¹ 、滝川浩郷 ^{1,2} 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA, SATREPS)	
50. アブラナ科植物が生産する根寄生植物種子発芽刺激物質の探索	67
○久嶋秋美、米山香織、来生貴也、謝 肖男、野村崇人、米山弘一 (宇都宮大・雑草科学)	
51. ヒマワリが生産するストライゴラクトンの探索	68
○梅田修平 ¹ 、上野琴巳 ¹ 、水谷正治 ¹ 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA, SATREPS)	
52. ナタネが分泌する根寄生雑草発芽刺激物質ストリゴラクトン	69
○新井里歩、米山香織、謝 肖男、来生貴也、野村崇人、米山弘一 (宇都宮大・雑草科学)	
53. イングリッシュアイビーが生産するストリゴラクトンの探索	70
○金 賢一 ^{1,2} 、謝 肖男 ¹ 、米山香織 ¹ 、来生貴也 ¹ 、野村崇人 ¹ 、米山弘一 ¹ (¹ 宇都宮大学・雑草科学研究センター、 ² 東京農工大・連合農学研究科)	
54. ドクダミが生産する新規ストリゴラクトンの構造解析	71
○来生貴也 ¹ 、謝 肖男 ¹ 、金 賢一 ¹ 、米山香織 ¹ 、佐渡愛香 ² 、秋山康紀 ² 、林 英雄 ² 、内田健一 ³ 、横田孝雄 ³ 、野村崇人 ¹ 、米山弘一 ¹ (¹ 宇都宮大・雑草科学、 ² 大阪府大院・生命環境・応用生命科学、 ³ 帝京大・バイオ)	

55. タバコが生産するストリゴラクトンの同定	72
○謝 肖男 ¹ 、米山香織 ¹ 、来生貴也 ¹ 、内田健一 ² 、伊藤誠祐 ³ 、秋山康紀 ³ 、林 英雄 ³ 、横田孝雄 ² 、野村崇人 ¹ 、米山弘一 ¹ (¹ 雑草科学・宇都宮大学、 ² 帝京大・バイオ、 ³ 大阪府立大院・生命環境・応用生命科学)	
56. Characterization of strigolactones exuded from <i>Orobanchae foetida</i> tolerant and susceptible faba bean genotypes	73
Imen Trabelsi ¹ , Kaori Yoneyama ² , Zouhaier Abbes ¹ , Xiaonan Xie ² , Moez Amri ³ , Mohamed Kharrat ¹ , Koichi Yoneyama ² (¹ Institut National de la Recherche Agronomique de Tunisie, Field Crop Lab., Carthage Univ., Tunisia, ² Weed Science Center, Utsunomiya Univ., Japan, ³ Centre Régional des Recherche en Grandes Cultures à Beja, Tunisia)	
57. Isolation and characterization of strigolactones exuded by maize	74
Pichit Khetkam ^{1,2} , Takaya Kisugi ¹ , Xiaonan Xie ¹ , Kaori Yoneyama ¹ , Takahito Nomura ¹ , Koichi Yoneyama ¹ (¹ Weed Science Center, Utsunomiya Univ., ² United Graduate School of Agric. Sci., Tokyo Univ. of Agric. and Technol.)	
58. 培養細胞をもちいたストリゴラクトン欠損変異体の解析	75
○山中宏一 ¹ 、謝 肖男 ¹ 、米山香織 ¹ 、来生貴也 ¹ 、秋山康紀 ² 、山口信次郎 ³ 、米山弘一 ¹ 、野村崇人 ¹ (¹ 宇都宮大・雑草科学研究センター、 ² 大阪府大・生命環境、 ³ 東北大・生命科学)	
59. 養分条件がエンドウ <i>rms</i> 変異体のストリゴラクトン分泌に与える影響	76
○笹瀬えりな ¹ 、米山香織 ¹ 、石井裕紀 ¹ 、Eloise Foo ² 、Cassandra Hugill ² 、Laura Quittenden ² 、James B. Reid ² 、米山弘一 ¹ (¹ 宇都宮大学雑草科学研究センター、 ² School of Plant Science, Univ. of Tasmania, Australia)	
60. 養分欠乏が <i>Orobanchae foetida</i> 感受性ソラマメのストリゴラクトン分泌に与える影響	77
○石井裕紀 ¹ 、米山香織 ¹ 、笹瀬えりな ¹ 、Imen Trabelsi ² 、Zouhaier Abbes ² 、Moez Amri ³ 、Mohamed Kharrat ² 、米山弘一 ¹ (¹ 宇都宮大学雑草科学研究センター、 ² Institut National de la Recherche Agronomique de Tunisie, Laboratoire des Grandes Cultures, Carthage Univ., Tunisia、 ³ Centre Régional des Recherche en Grandes Cultures à Beja, Tunisia)	
61. ストリゴラクトン生産におけるリンとサイトカイニンの相互作用	78
○米山香織、謝 肖男、来生貴也、野村崇人、米山弘一 (宇大・雑草研)	
62. ソルガムによる 5-deoxystrigol から sorgomol への変換	79
○本並宜子 ¹ 、中嶋 瞳 ^{1,2} 、上野琴巳 ¹ 、水谷正治 ¹ 、滝川浩郷 ^{1,2} 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA, SATREPS)	
63. 様々な植物における 5-deoxystrigol の酸化代謝	80
○上野琴巳 ¹ 、中嶋 瞳 ^{1,2} 、野村早紀 ¹ 、水谷正治 ¹ 、滝川浩郷 ^{1,2} 、杉本幸裕 ^{1,2} (¹ 神戸大院・農・生命機能科学、 ² JST/JICA, SATREPS)	
64. D14 相互作用因子の探索	81
Seo Eunjoo ² 、○瀬戸義哉 ^{1,2} 、瀬尾光範 ² 、山口信次郎 ^{1,2} (¹ 東北大学生命科学研究科、 ² 理研植物科学研究センター)	
65. シロイヌナズナのロゼット葉におけるストリゴラクトンの生理作用	82
森本 優 ^{1,2} 、瀬戸義哉 ^{1,2} 、○山口信次郎 ^{1,2} (¹ 東北大・院・生命科学、 ² 理研・植物科学研究センター)	
66. イネの葉の老化および収量に対するストリゴラクトンの影響	83
○山田雄介 ¹ 、梶野 淳 ¹ 、加藤啓輔 ¹ 、及川 彰 ^{2,3} 、斉藤和季 ³ 、下村講一郎 ¹ 、山口信次郎 ⁴ 、梅原三貴久 ¹ (¹ 東洋大学生命科学部、 ² 山形大学農学部、 ³ 理研 PSC、 ⁴ 東北大学大学院生命科学研究所)	
67. シロイヌナズナのリン酸欠乏応答におけるストリゴラクトンの影響	84
○伊藤晋作 ^{1,2} 、野副朋子 ³ 、中西啓仁 ³ 、西澤直子 ³ 、矢嶋俊介 ¹ 、浅見忠男 ² (¹ 東農大・応生科・バイオ、 ² 東大院・農生科・応生化、 ³ 東大院・農生科・農学国際)	
10月28日(日) 10:33~12:00	
68. イネいもち病菌感染誘導性を示すジベレリン 2-酸化酵素遺伝子	85
○真籠 洋 ¹ 、藤枝俊介 ² 、花田篤志 ¹ 、大里修一 ² 、神谷勇治 ¹ 、山口信次郎 ¹ (¹ 理研・植物科学研究センター、 ² 明治大・農)	
69. 陸上植物における <i>ent</i> -カウレン合成酵素の基質認識に対する機能制御	86
○森崎敬子 ¹ 、嶋根真奈美 ² 、植野陽平 ³ 、夏目雅裕 ^{1,2,3} 、林謙一郎 ⁴ 、野崎 浩 ⁴ 、川出 洋 ^{1,2,3} (¹ 東京農工大・農、 ² 東京農工大・連農、 ³ 東京農工大・農、 ⁴ 岡山理科大・理)	

70. ジベレリン代謝制御剤 CBTC の構造展開と活性評価	87
○大谷征史、中嶋正敏、福井康祐、中村英光、浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)	
71. ジベレリン受容体阻害剤 TYJ13 を用いた低感受性変異体の選抜	88
○尹 禎敏、中嶋正敏、中村英光、浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)	
72. ジベレリン様活性を示す合成化合物；探索と活性発現機構	89
○下高原宏明 ¹ 、大谷征史 ¹ 、羅 明 ¹ 、中野雄司 ² 、浅見忠男 ¹ (¹ 東大院・農生科・応生化、 ² 理研基幹研究所)	
73. 標的転写因子 DELLA との結合におけるジベレリン受容体 <i>GID1</i> の親和性決定領域の研究	90
○Seung-Hyun Park、中嶋正敏、尹 禎敏、大谷征史、浅見忠男 (東大院・農生科・応生化)	
74. シロイヌナズナにおけるジベレリン輸送体の探索と機能解析	91
○千葉康隆 ^{1,2} 、菅野裕理 ¹ 、小柴共一 ² 、神谷勇治 ¹ 、瀬尾光範 ¹ (¹ 理研・PSC、 ² 首都大院・理工学研究科・生命科学専攻)	
75. ファゼイン酸還元酵素の基質特異性	92
○宇佐美健太 ¹ 、藤井佑典 ¹ 、水谷正治 ² 、近藤 悟 ³ 、轟 泰司 ⁴ 、平井伸博 ¹ (¹ 京大院農、 ² 神戸大院農、 ³ 千葉大院園芸、 ⁴ 静大農)	
76. ABA シグナル伝達を制御する PYLs-PP2C 間相互作用阻害剤	93
○竹内 純 ¹ 、岡本昌憲 ² 、武藤拓也 ³ 、Sean cutler ² 、平井伸博 ⁴ 、轟 泰司 ⁵ (¹ 静大院創造、 ² University of California, Riverside、 ³ 静大院農、 ⁴ 京大院農、 ⁵ 静大農)	
77. 新規アブシジン酸受容体アンタゴニストの創出	94
○櫻井 栄 ¹ 、竹内 純 ² 、大西利幸 ³ 、平井伸博 ⁴ 、轟 泰司 ¹ (¹ 静大農、 ² 静大院・創造、 ³ 静大・若手グローバル研究リーダー育成拠点、 ⁴ 京大院農)	
78. 低窒素条件下でアブシジン酸およびサイトカイニン処理したキュウリの葉色変化における活性酸素の関与 ～活性酸素の消去と生成について～	95
○川上 翔 ¹ 、下田洋輔 ^{1,3} 、岡真理子 ² (¹ 鳥取大学大学院農学研究科、 ² 鳥取大学農学部、 ³ 北海道大学低温科学研究所)	
79. ABA による全身獲得抵抗性抑制時の応答遺伝子群におけるヒストン修飾変化について	96
○富士健太郎 ¹ 、松本秋沙 ² 、志波 優 ³ 、仲下英雄 ^{1,2} (¹ 理研・イノベーション推進、 ² 東農大・生物応用化学、 ³ 東農大・ゲノムセンター)	
80. SA-ABA クロストークにおける WRKY18 の機能解析	97
○安田美智子 ¹ 、篠崎 聡 ¹ 、仲下英雄 ^{1,2} (¹ 理化学研究所イノベーション推進センター・植物微生物共生機能研究チーム、 ² 東京農業大学生物応用化学科・生物制御科学研究室)	
81. SA-ABA クロストークに関連するカルモジュリンの解析	98
○富澤隆章 ^{1,2} 、安田美智子 ² 、篠崎 聡 ² 、仲下英雄 ^{1,2} (¹ 東京農業大学生物応用化学科・生物制御化学研究室、 ² 理化学研究所イノベーション推進センター・植物微生物共生機能研究チーム)	
82. シロイヌナズナの塩ストレス応答に対するサリチル酸シグナルの解析	99
○高橋 岳、藤田 翔、草島美幸、須惠雅之、仲下英雄 (東農大・生応化)	
83. サリチル酸と <i>PnFT2</i> によるアサガオの貧栄養ストレス応答花成制御	100
○和田 楓 ^{1,5} 、山田瑞樹 ¹ 、古塩 綾 ¹ 、金古堅太郎 ² 、白矢武士 ^{2,6} 、星野 敦 ³ 、酒井達也 ¹ 、三ツ井敏明 ^{1,2} 、加藤 朗 ^{1,4} 、 竹能清俊 ^{1,4} (¹ 新潟大院・自然科学、 ² 新潟大・農、 ³ 基生研、 ⁴ 新潟大・理、 ⁵ (現) 新潟大・農、 ⁶ (現) 新潟県農総研・作物研)	
84. サリチル酸関連遺伝子変異体イネを用いた RSOsPR10 遺伝子発現の抑制機構の解析	101
○高尾 翠 ¹ 、山本昂宏 ¹ 、吉田悠里 ¹ 、行田敦子 ¹ 、西村岳志 ^{1,3} 、駒野照弥 ¹ 、岡本龍史 ¹ 、寺川輝彦 ² 、高辻博志 ³ 、南 栄一 ³ 、 小柴共一 ¹ (¹ 首都大・理工・生命科学、 ² 北興化学、 ³ 農業生物資源研)	

85. イネの誘導抵抗性におけるエチレンシグナルの重要性の解析	102
○草島美幸 ^{1,2} 、島 周平 ² 、仲下英雄 ^{1,2}	
(¹ 東農大・生応化、 ² 理研・イノベーション)	
86. ジャスモン酸メチルの植物移行性及び代謝に関する有機化学的研究	103
○松原卓也、北岡直樹、松浦英幸	
(北海道大学大学院農学院)	
87. シロイヌナズナ β -アミラーゼのジャスモン酸応答解析	104
○高橋郁夫、原 正和	
(静岡大学農学部)	
88. コムギ耐病性化合物ベンゾキサジノン蓄積に及ぼすジャスモン酸の影響	105
○須恵雅之、中村ちひろ、仲下英雄	
(東京農業大学生物応用化学科)	
89. イネにおける JAZ タンパク質を介したジャスモン酸シグナル経路	106
○村上英一 ^{1,2} 、島 周平 ² 、安田美智子 ² 、富澤隆章 ^{1,2} 、仲下英雄 ^{1,2}	
(¹ 東京農業大学生物応用化学科、 ² 理化学研究所イノベーション推進センター)	
90. イネの根の病害抵抗性発現におけるジャスモン酸の役割	107
○清水崇史 ¹ 、西野沙希 ¹ 、藤川奈那央 ² 、東條元昭 ² 、岡田憲典 ³ 、山根久和 ⁴ 、飯野盛利 ¹	
(¹ 大阪市立大学大学院理学研究科、 ² 大阪府立大学生命環境科学研究科、 ³ 東京大学生物生産工学研究センター、 ⁴ 帝京大学理工学部)	
91. イネの病虫害抵抗性発現における JA 応答性 bHLH 型転写因子 RERJ1 の役割	108
○河村奈央子 ¹ 、宮本皓司 ¹ 、小澤理香 ² 、高林純示 ² 、宮尾安藝雄 ³ 、廣近洋彦 ³ 、野尻秀昭 ¹ 、山根久和 ^{1,4} 、岡田憲典 ¹	
(¹ 東大・生物生産工学研究センター、 ² 京大・生態学研究センター、 ³ 農業生物資源研究所、 ⁴ 帝京大学理工学部バイオサイエンス学科)	
92. イネの病害抵抗性を制御する転写因子 OsWRKY53 の相互作用因子の探索と機能解析	109
○小川哲史 ¹ 、宮本皓司 ¹ 、清水崇史 ¹ 、増田優花 ¹ 、中条哲也 ¹ 、西澤洋子 ² 、南 栄一 ² 、野尻秀昭 ¹ 、山根久和 ³ 、岡田憲典 ¹	
(¹ 東京大学生物生産工学研究センター、 ² 農業生物資源研究所、 ³ 帝京大学バイオサイエンス学科)	
93. イネにおけるエリシター応答性 bZIP 型転写因子 OsTGAP1 による MEP 経路遺伝子 <i>OsDXS3</i> の転写制御機構の解析	110
○宮本皓司 ¹ 、松本貴嗣 ² 、岡田 敦 ¹ 、中条哲也 ¹ 、吉川博文 ^{2,3} 、渋谷直人 ⁴ 、野尻秀昭 ¹ 、山根久和 ^{1,5} 、岡田憲典 ¹	
(¹ 東大・生物生産工学研究センター、 ² 東京農大・生物資源ゲノム解析センター、 ³ 東京農大・応生科・バイオ、 ⁴ 明大・農、 ⁵ 帝京大・理工・バイオ)	
94. イネにおける 2 種の <i>ent</i> -コパリル 2 リン酸合成酵素遺伝子	111
○菅原千都 ¹ 、臼井雅美 ¹ 、高橋宏和 ² 、中園幹生 ² 、岡田憲典 ³ 、黒田昌治 ⁴ 、花田篤志 ⁵ 、山口信次郎 ^{5,6} 、山根久和 ^{2,7} 、三橋 渉 ¹ 、豊増知伸 ¹	
(¹ 山形大・農学部、 ² 名古屋大院・生命農学研究科、 ³ 東大・生物生産工学研究センター、 ⁴ 農研機構・中央農研・北陸研究センター、 ⁵ 理研・植物科学研究センター、 ⁶ 東北大院・生命科学研究科、 ⁷ 帝京大・理工学部・バイオサイエンス学科)	
95. モミラクトンを生産する蘚類ハイゴケのジテルペン環化酵素	112
○貝沼遼介 ¹ 、嶋根真奈美 ² 、安藤朋子 ¹ 、宮崎 翔 ² 、波多野友希 ³ 、西村直樹 ⁴ 、林謙一郎 ³ 、野崎 浩 ³ 、夏目雅裕 ² 、川出 洋 ²	
(¹ 東京農工大院・農、 ² 東京農工大院・連農、 ³ 岡山理大・理、 ⁴ 岡山理大・植物園)	
96. イネごま葉枯病菌によるイネの防御物質セロトニンの代謝	113
○深水愛理沙 ¹ 、石原 亨 ² 、宮川 恒 ³ 、中島廣光 ²	
(¹ 鳥取大・院・農、 ² 鳥取大・農、 ³ 京都大・院・農)	